



東京藝大ジュニア・アカデミー修了式（2025 年度）

ご挨拶

2017 年度春から、東京藝術大学音楽学部は中学生を対象とした東京藝大ジュニア・アカデミーを開校いたしました。志の高い諸君に演奏する喜びとともに、音楽の素晴らしさや多様性をさらに知ってほしいとの強い思いが込められています。

このジュニア・アカデミーは、2014 年度から東京藝大音楽学部が全国各地で展開している「早期教育プロジェクト」の発展した形に位置付けられますが、実はその伏線は戦前の東京音楽学校上野児童音楽学園につながっているのです。

先達が切り開いた道を、現在の私たちがもつ知見でさらに進めて行くという気概があります。

授業は大学教員などによる月 2 回の実技レッスンと音楽

知識の大本となるソルフージュを基本に、室内楽なども組まれます。受講生には奏楽堂などでの演奏の機会を設け、選抜してオーケストラと協演をすることも実現いたします。

音楽の世界に夢を馳せ、向上心に富む生徒たちが参加することを心から歓迎いたします。



東京藝大ジュニア・アカデミー 校長 迫昭嘉（東京藝術大学名誉教授）

東京藝大ジュニア・アカデミー概要

開 校 | 2017年4月
所在地 | 〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8
専 攻 | ピアノ・ヴァイオリン・チェロ・管楽器（楽器は指定しない）

入学科 | 200,000円(税込) 2027年度
受講料 | 800,000円(年額・税込) 2027年度

在籍数

	2017年度 第1期生	2018年度 第1～2期生	2019年度 第1～3期生	2020年度 第2～4期生	2021年度 第3～5期生	2022年度 第4～6期生	2023年度 第5～7期生	2024年度 第6～8期生	2025年度 第7～9期生	2026年度 第8～10期生
ピアノ	5	10	14	13	14	14	13	16	16	16
ヴァイオリン	3	6	8	6	9	9	9	8	9	7
チェロ	1	1	2	1	1	-	-	-	-	-
管楽器	1	2	2	1	1	1	-	-	-	-
合計	10	19	26	21	25	24	22	24	25	23

講師一覧については、ホームページをご確認ください。

アカデミー生が出演するこれからの演奏会



charu_koike

2026年度 第10 回 東京藝大 ジュニア・アカデミー 成果披露演奏会

2027年 3月28 日[日] 予定 東京藝術大学音楽学部第 6 ホール

入試情報

東京藝大ジュニア・アカデミー 第 11 期生募集

入試の募集要項は東京藝大 HP にて秋に公開予定
▷ <https://www.geidai.ac.jp> にアクセス
▷ 「東京藝大ジュニア・アカデミー」のバナーをクリック
※募集要項は紙媒体での配布はありません。
当該ページよりダウンロードしてください。

INFORMATION

東京藝大ジュニア・アカデミーに関して
https://www.geidai.ac.jp/information/measure/eerc/junior_academy



公式 X (旧 Twitter) @geidai_eerc
東京藝術大学早期教育リサーチセンター

TOKYO GEIDAI 東京藝大 ジュニア・アカデミー JUNIOR ACADEMY 2027



義務教育段階から専門的に音楽を学ぶ
仲間たちと夢をはぐくむところ



中学生対象 専攻：ピアノ・ヴァイオリン・チェロ・管楽器
受験資格：小学 6 年生～中学 1 年生／在籍期間：最長で中学 1 年～3 年

東京藝大ジュニア・アカデミーの1年

学期	前期						後期					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
通 常 開 講 日	月 2 回の実技レッスン（1 時間）											
	ソルフェージュ（50 分のクラス授業 2 コマ）											
特別 行事	●入校式（4 月）						●室内楽〈冬季〉特別レッスン					
	●室内楽〈夏季〉特別レッスン・発表会						●成果披露演奏会（3 月）					



東京藝大ジュニア・アカデミー入校式（2026 年度）

ジュニア・アカデミー修了生に聞きました！

特に印象に残っていること

毎回、レッスンに充実感があり、音楽について学びを深めることができたこと

先生や同じ目標を持つ友人との出会い

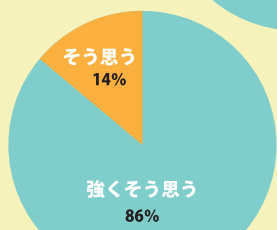
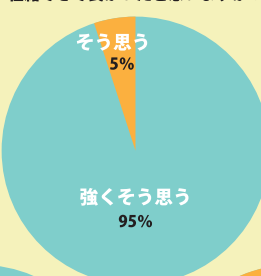
奏楽堂で藝大フィルや素晴らしい指揮者と共演できたこと

初めての2台ピアノ、初めての室内楽。世界が変わった。

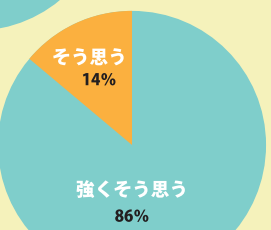
友人との賑やかな楽しいお昼ご飯タイムのあと、ソルフェージュ授業を緊張して受けたこと

他の楽器の友達のレッスン聴講から学んだこと

在籍できて良かったと思いますか？



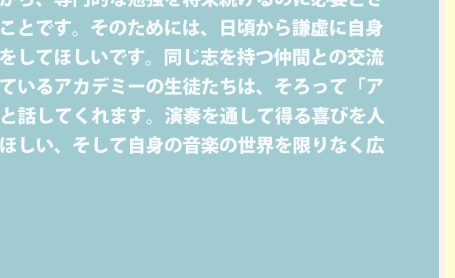
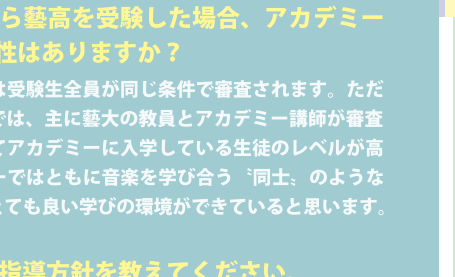
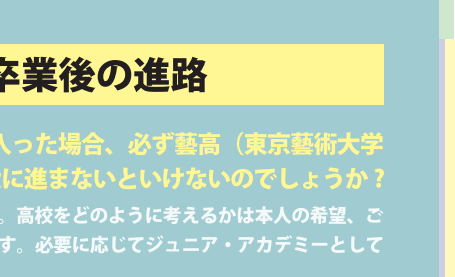
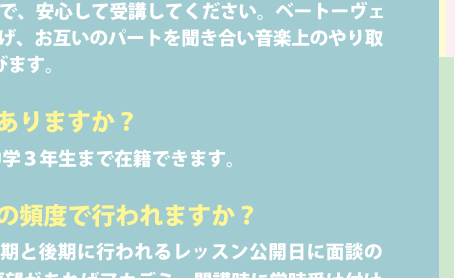
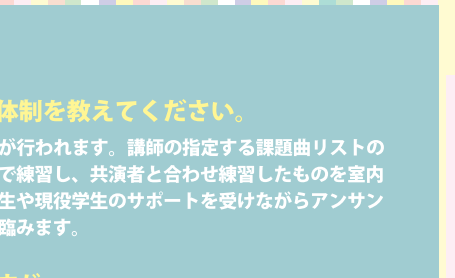
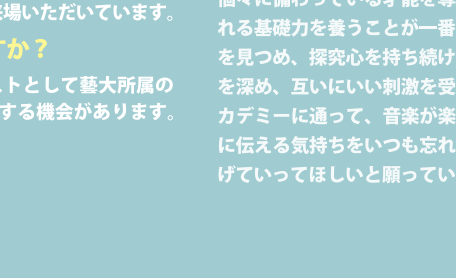
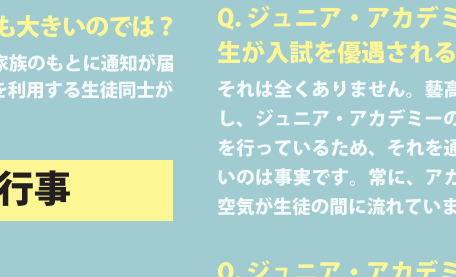
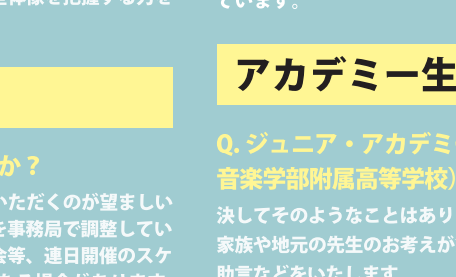
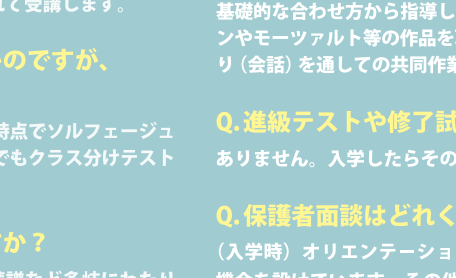
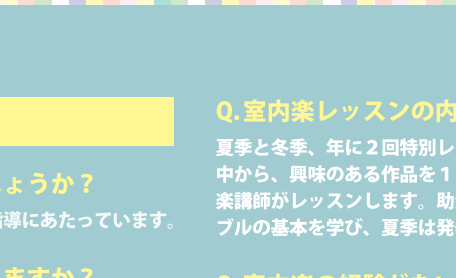
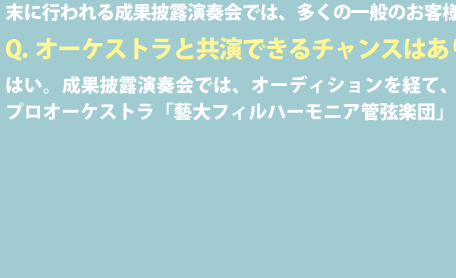
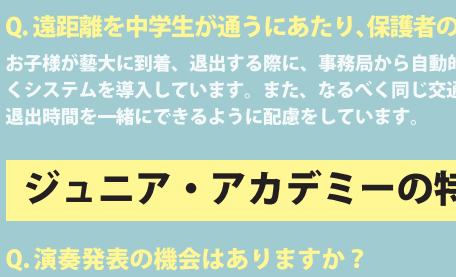
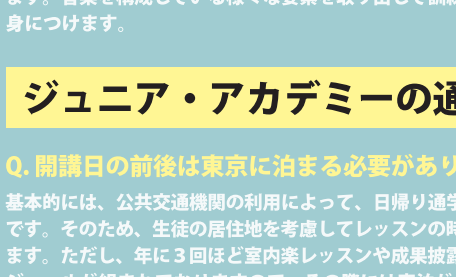
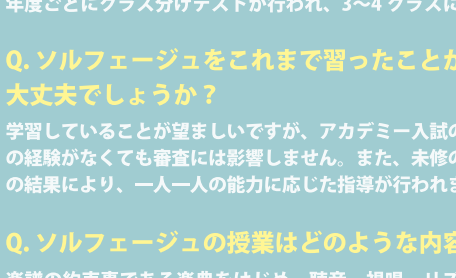
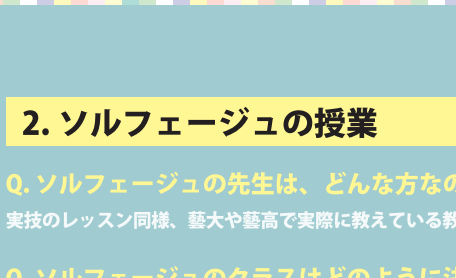
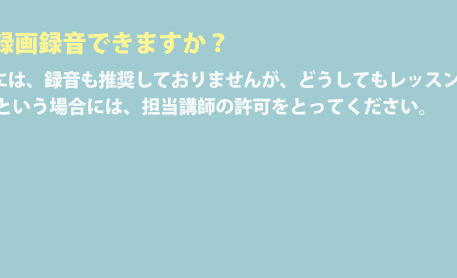
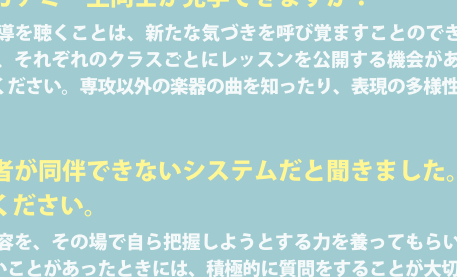
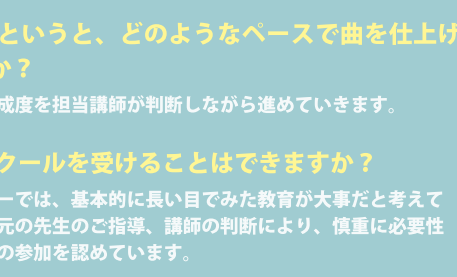
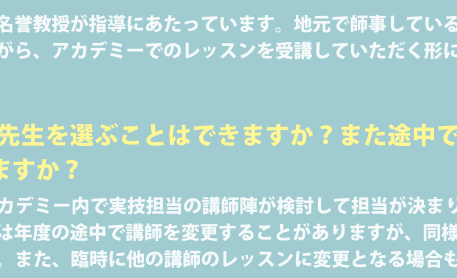
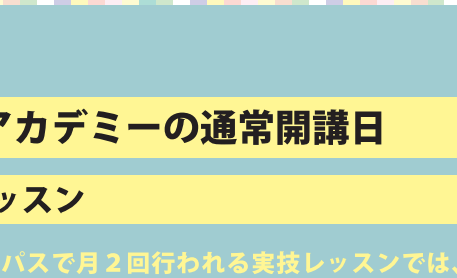
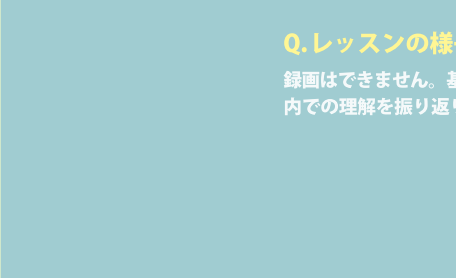
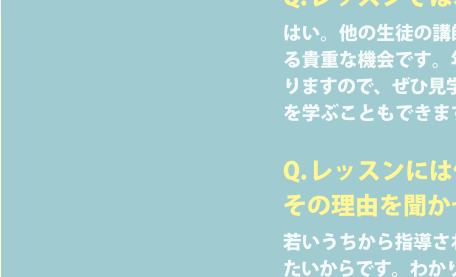
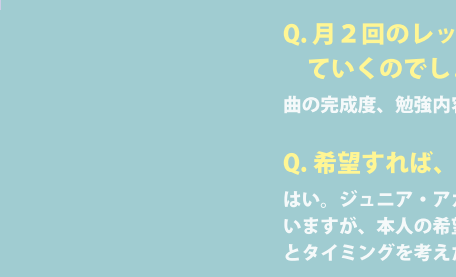
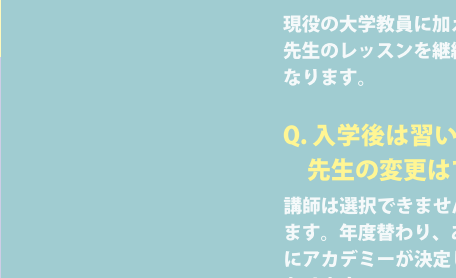
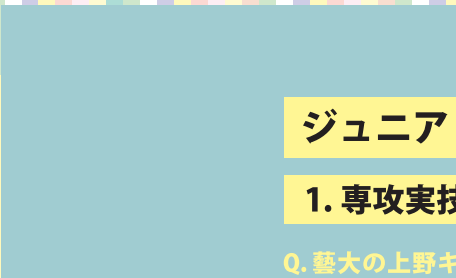
修了後も、在籍中に学んだことが生かされていると思いますか？



在籍できたことで、自分の能力が向上したと思いますか？



Q&A



ジュニア・アカデミーの通常開講日

1. 専攻実技レッスン

Q. 藝大の上野キャンパスで月2回行われる実技レッスンでは、どのような先生に習うことができますか？

現役の大学教員に加えて、名誉教授が指導にあたっています。地元で師事している先生のレッスンを継続しながら、アカデミーでのレッスンを受講していただく形になります。

Q. 入学後は習いたい先生を選ぶことはできますか？また途中で先生の変更はできますか？

講師は選択できません。アカデミー内で実技担当の講師陣が検討して担当が決まります。年度替わり、あるいは年度の途中で講師を変更することがありますが、同様にアカデミーが決定します。また、随時に他の講師のレッスンに変更となる場合もあります。

Q. 月2回のレッスンというと、どのようなペースで曲を仕上げていくのでしょうか？

曲の完成度、勉強内容の達成度を担当講師が判断しながら進めていきます。

Q. 希望すれば、コンクールを受けることはできますか？

はい。ジュニア・アカデミーでは、基本的に長い目でみた教育が大事だと考えていますが、本人の希望、地元の先生のご指導、講師の判断により、慎重に必要性とタイミングを考えた上での参加を認めています。

Q. レッスンでは、アカデミー生同士が見学できますか？

はい。他の生徒の講師の指導を聴くことは、新たな気づきを感じ覚ますことのできる貴重な機会です。年2回、それぞれのクラスごとにレッスンを公開する機会がありますので、ぜひ見学してください。専攻以外の楽器の曲を知ったり、表現の多様性を学ぶこともできます。

Q. レッスンには保護者が同伴できないシステムだと聞きました。その理由を聞かせてください。

若いうちから指導された内容を、その場で自ら把握しようとする力を養ってもらいたいからです。わかりにくいことがあったときには、積極的に質問をすることが大切だと考えています。

Q. レッスンの様子を録画録音できますか？

録画はできません。基本的には、録音も推奨しておりませんが、どうしてもレッスン内での理解を振り返りたいという場合には、担当講師の許可をとってください。

2. ソルフェージュの授業

Q. ソルフェージュの先生は、どんな方なのでしょう？

実技のレッスン同様、藝大や藝高で実際に教えている教員が指導にあたっています。

Q. ソルフェージュのクラスはどのように決まりますか？

年度ごとにクラス分けテストが行われ、3～4クラスに分かれて受講します。

Q. ソルフェージュをこれまで習ったことがないのですが、大丈夫でしょうか？

学習していることが望ましいですが、アカデミー入試の出願時点でソルフェージュの経験がなくても審査には影響しません。また、未修の場合でもクラス分けテストの結果により、一人一人の能力に応じた指導が行われます。

Q. ソルフェージュの授業はどのような内容ですか？

楽譜の約束事である楽典をはじめ、聴音、視唱、リズム、読譜など多岐にわたります。音楽を構成している様々な要素を取り出して訓練し、全体像を把握する力を身につけます。

ジュニア・アカデミーの通学

Q. 開講日の前後は東京に泊まる必要がありますか？

基本的には、公共交通機関の利用によって、日帰り通学していただくのが望ましいです。そのため、生徒の居住地を考慮してレッスンの時間割を事務局で調整しています。ただし、年に3回ほど室内楽レッスンや成果披露演奏会等、連日開催のスケジュールが組まれておりますので、その際には宿泊が必要となる場合があります。

Q. 遠距離を中学生が通うにあたり、保護者の心配も大きいのでは？

お子様が藝大に到着、退出する際に、事務局から自動的にご家族のもとに通知が届くシステムを導入しています。また、なるべく同じ交通機関を利用する生徒同士が退出時間を一緒にできるように配慮をしています。

ジュニア・アカデミーの特別行事

Q. 演奏発表の機会はありますか？

学内のホールを利用して、室内楽発表会や成果披露演奏会を開催しています。年度末に行われる成果披露演奏会では、多くの一般のお客様にご来場いただいています。

Q. オーケストラと共演できるチャンスはありますか？

はい。成果披露演奏会では、オーディションを経て、ソリストとして藝大所属のプロオーケストラ「藝大フィルハーモニア管弦楽団」と共演する機会があります。

Q. 室内楽レッスンの内容、体制を教えてください。

夏季と冬季、年に2回特別レッスンが行われます。講師の指定する課題曲リストの中から、興味のある作品を1曲選んで練習し、共演者と合わせ練習したものを室内楽講師がレッスンします。助演の先生や現役学生のサポートを受けながらアンサンブルの基本を学び、夏季は発表会に臨みます。

Q. 室内楽の経験がないのですが・・・

基礎的な合わせ方から指導しますので、安心して受講してください。パートウエーンやモーザルト等の作品を取り上げ、お互いのパートを聞き合い音楽上のやり取り（会話）を通しての共同作業を学びます。

Q. 進級テストや修了試験はありますか？

ありません。入学したらそのまま中学3年生まで在籍できます。

Q. 保護者面談はどれくらいの頻度で行われますか？

（入学時）オリエンテーション、前期と後期に行われるレッスン公開日に面談の機会を設けています。その他、ご要望があればアカデミー開講時に常時受け付けています。

アカデミー生の卒業後の進路

Q. ジュニア・アカデミーに入った場合、必ず藝高（東京藝術大学音楽学部附属高等学校）・藝大に進まないといけないのでしょうか？

決してそのようなことはありません。高校をどのように考えるかは本人の希望、ご家族や地元の先生のお考えが第一です。必要に応じてジュニア・アカデミーとして助言などをいたします。

Q. ジュニア・アカデミーから藝高を受験した場合、アカデミー生が入試を優遇される可能性はありますか？

それは全くありません。藝高入試は受験生全員が同じ条件で審査されます。ただし、ジュニア・アカデミーの入試では、主に藝大の教員とアカデミー講師が審査を行っているため、それを通過してアカデミーに入学している生徒のレベルが高いのは事実です。常には、アカデミーではともに音楽を学び合う「同士」のような空気が生徒の間に流れています。とても良い学びの環境ができていていると思います。

Q. ジュニア・アカデミーの指導方針を教えてください。

個々に備わっている才能を尊重しながら、専門的な勉強を将来続けるのに必要とされる基礎力を養うことが一番大切なことです。そのためには、日頃から謙虚に自身を見つめ、探究心を持ち続ける努力をしてほしいです。同じ志を持つ仲間との交流を深め、互いにいい刺激を受けあっているアカデミーの生徒たちは、そろって「アカデミーに通って、音楽が楽しい」と話してくれます。演奏を通して得る喜びを人に伝える気持ちをいつも忘れないでほしい、そして自身の音楽の世界を限りなく広げていってほしいと願っています。